

初心者でも簡単に操作ができるロード&ゴー
設置面積は小さいながらも高い生産性
オフィス環境に最適な静音設計
拡張可能なモジュール構成

必要に応じて拡張可能なモジュール型システム

DS-85iは、2から6までフィーダーを拡張できるモジュール型設計なので、作業内容が変更・追加になった時に必要なモジュールやオプションを追加するだけです。



2ステーション 4ステーション 6ステーション



高積載フィーダー

DS-85iは高積載フィーダーの設定が可能で、一度に最大725枚の書類をセットすることができ、給紙の手間を削減します。

スペシャルフィーダー

スペシャルフィーダーを使用すると、内三つ折りされた用紙や小冊子など特殊な封入物を処理することができます。



マキシフィーダー

最大320枚のBRE（返信用封筒）もしくは1,200枚の用紙を積載するマキシフィーダーは、生産性を最大にし、作業時間を減らします。

モデル

DS-85i エキスパート	(2,4,6ステーション) *	すべてのフィーダーがオートマチックフィーダー
DS-85i スペシャル	(2,4,6ステーション) *	オートマチックフィーダーとスペシャルフィーダー
	(3,5ステーション)	各2,4ステーションモデルに高積載フィーダーを追加した場合

DS-85i製品仕様

能力

●月間処理能力	60,000通
●処理速度	4,000通/時間

標準機能

●ロード&ゴー *	
●ジョブメモリ	最大50
●フレックスフィード *	
●手差し(ホッチキス止めの有無に関係なく)	
●複数ページの用紙フィード	
●フィーダーリンク *	
●パワーフォールド *	
●折りのみ	
●エレクトロ-メカニカル厚み検知(フィーダー部/総厚み) *	
●ダイバートデッキ *	
●拡張可能なフィーダーステーション	
●セミオートマチック封筒分離 *	
●自動コレクターストップ	
●自動封かん ON/OFF	
●封筒出口:高積載縦型スタッカー *	最大500枚

オプション

●フィーダー:高積載フィーダー *	最大725枚
●フィーダー:ショートレイ *	最大325枚
●フィーダー:マキシフィーダー *	最大1,200枚(A4用紙)/320枚(BRE)
●封筒出口:サイドエグジット *	最大225枚
●読取装置:CIS(スキャナー)	
●読取機能:OMR1トラック、1次元バーコード、2次元バーコード(Data Matrix)	
●ショート折り(最小25mm)	

注:*印はクアディエント独自の機能
用紙は80gsmA4コピー用紙で換算

封入物サイズ

●タテ	90mm~356mm
●ヨコ	130mm~230mm
●重さ	60gsm~250gsm 折る場合:60gsm~170gsm

●フィーダー積載能力	325枚
●最大総厚み	2.5mm

封筒サイズ

●タテ	90mm~162mm
●ヨコ	160mm~248mm
●重さ	80~120gsm
●最大積載枚数	325枚

折り

●最大折り能力	二つ折り10枚または三つ折り8枚
●紙折りタイプ	内三つ折り、セット折り、二つ折り、 四つ折り、折り無し △Z△◁

機械サイズ

●サイズ	幅1650mmX奥行415mmX高さ740mm(2ステーション) 幅1650mmX奥行415mmX高さ800mm(3or4ステーション) 幅1650mmX奥行415mmX高さ970mm(5or6ステーション)
●重量	87.0kg(2ステーション) 97.5kg(3or4ステーション) 101.0kg(5or6ステーション)
●電源	100V(50Hz)/115V(60Hz) 3A *

*: インサーター部分、構成によりアンペアは異なります。

クアディエントについて

世界で最も意義あるカスタマーエクスペリエンスを支える原動力となる事が Quadiant の使命です。カスタマーエクスペリエンスの管理、ビジネスプロセスオートメーション、郵便関連ソリューション、宅配ロッカーソリューションの4つの主要分野に注力することで、Quadiantは「ヒト」と大切なモノとのつながりを簡素化することを支援します。Quadiant (QDT) はユーロネクスト・パリのコンパートメントBに上場しており、SBF120indexに属しています。Quadiant® および Quadiant ロゴは Quadiant group AGの登録商標です。その他のすべての企業名および製品名は、それぞれの所有者に帰属します。機能の説明、パフォーマンス、仕様など、本文書に含まれるすべての情報は、通知なしに変更される可能性があります。

詳細について: www.Quadiant.co.jp
本社公式アカウント: LinkedIn: @Quadiant
Twitter: @Quadiant
Facebook: @Quadiant

■お問い合わせ

株式会社 ジェイエスキューブ

〒135-0062
東京都江東区東雲1-7-12 KDX豊洲グランスクエア5F
TEL.0570-077-112
<https://www.j-scube.com/>

カタログ上のご注意 / カタログ記載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。また、カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります。
2020.07



Seal
糊付け



Insert
封入



Fold
折り



Collate
丁合

Your Mail Center Assistant

操作が簡単で必要に応じて 拡張できる紙折り・封入封かん機

クアディエントのDS-85iは、作業内容が変更されたり、処理量が増えた場合でも、機械にかかるコストを最低限に抑えながら、簡単に拡張、または、アップグレードすることができます。



簡単な封筒補充とスタッカー

封筒は下から搬送されるため、機械を停止させることなく封筒の補充が可能、連続運転します。また、高積載縦型スタッカーを使えば、最大 500 通の封筒を積載できるため、高速処理での高い生産性を保つことができます。



セミオートマチック封筒分離

様々な封筒サイズをフィードするクアディエント独自の封筒分離システムは、ワンタッチで操作が簡単です。

7インチガラスカバータッチスクリーンとわかりやすい操作性



一新したユーザーインターフェイスは、幅広いユーザーの意見を取り入れた優れたデザインで、アイコンを多く取り入れ、わかりやすく操作しやすい

環境と、ガラスカバーによる使用環境の向上を実現しました。設定する書類・封入物の種類・設定に不備がある場所をアイコンで表示することで、より簡単に直感的に作業を進めることができます。

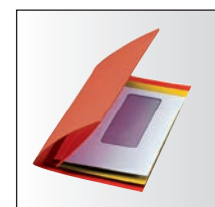
タッチパネルでクアディエント独自の**ロード&ゴー機能**を選択すれば、新しいジョブを簡単に作成することができます。書類と封筒をセットスタートボタンを押すだけで、封筒と書類の長さを自動で測り設定を調整するので、仕上りを最適にします。さらに設定した作業内容をジョブとして登録することができるため(最大50)、必要な作業内容を瞬時に呼び出すことが可能です。

初心者でも簡単に操作ができる**ロード&ゴー**
設置面積は小さいながらも高い生産性
オフィス環境に最適な静音設計
拡張が可能なモジュール構成



プロ仕様の仕上がり

折る前に丁合いをすることは、封筒内で丁合いをするよりも処理速度が早くなるだけではありません。**パワーフォールド機能**により、二つ折りでは最大 10 枚まで、三つ折りでは最大 8 枚まで、まとめ折りができます。このまとめ折りは、プロフェッショナルな美しい仕上がりにするだけでなく、紙詰まりを減らすことも利点です。



用紙サイズにこだわらない 柔軟性のあるフィーダー

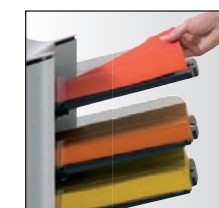


フィーダーリンク

一つのフィーダーが空になると別のフィーダーに自動的に切り替わるフィーダーリンクにより、機械を停止せずに連続運転が可能

クアディエント独自のフレックス・フィード技術を採用したフィーダーは様々な書類のサイズに対応します。フィーダーに対する限定的な用紙配置をしなくても良く、用紙の配置が柔軟です。

手差し封入



手差し封入モードでは、ホッチキス止めの有無に関係なく、書類を処理できます。手差し封入モードは封入する書類をフィーダーにセットするだけなので、迅速に個別処理ができて便利です。

環境への取り組み

クアディエントは独自で定めたエコラベルを取得しており、「Quadient Eco」をスローガンに掲げ、省エネルギーやリサイクル公害の防止などの環境活動に積極的に取り組み、最も効果的で環境に優しいソリューションを提供しています。DS-85i は、環境への影響を考慮した大幅な改善がされており、環境規制[REACH、RoHS、WEEE]に準拠しています。



生産性を高める機能

ダイバートデッキは、処理を続行させながら用紙セットの不良など封入しない用紙をデッキ上から分離します。

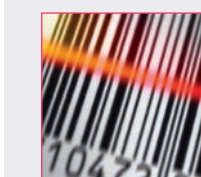


誤封入防止機能

すべてのフィーダー部で、エレクトロ・メカニカル・センサーによる厚み検知が行われます。また、封入直前の総厚みの検知も行うため、万が一用紙が重なって給紙された場合には正しく検知し、誤封入防止を高めます。このセンサーは用紙の厚さ、トナーやカラー印刷にも影響も受けません。

機内へのアクセス

フィーダーから排出口まで、すべての書類・封筒が通るルートに簡単アクセスが可能です。万が一紙詰まり等で作業がストップした際にも、簡単に対応できます。また、タッチスクリーン上にも、問題の箇所を表示する事で、更に復旧作業を容易にします。



2つの読取機能:バーコード(BCR)/OMR

光学式リーディングシステムがバーコード(BCR)やOMRを読み込むことで誤封入を防止します。バーコード(BCR)/OMRマークとは、宛先毎に枚数や内容物の異なる書類を自動で封入できるよう、区切りや通し番号などを示すマークです。

このマークを封入封かん機が読み取ることで、封入のタイミングや順番を管理、宛先に基づいた封入物選択を正確に自動制御します。帳票の重複・欠落があっても見逃しません。(バーコードの読み取りは水平/垂直の両対応)

この読取機能を利用することで、請求書などの日々の郵送物に、クーポン、チラシなどを同封、DMとしても活用することが可能です。より少ない郵送数でターゲットに合ったより多くの情報を配信できることにきっと満足することでしょう。

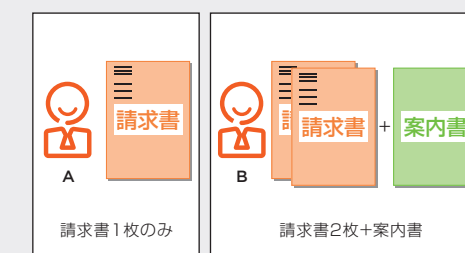
PortOne

By quadient

書類マークを簡単付与するシステム「PortOne」(オプション)

PortOneを使えば、データの並べ替えと分割、OMR/バーコード(BCR)の付与が可能です。お客様の任意のルールに基づいて書類を印刷前に並べ替え、また、あらかじめデータを機械作業用(機械で封入できる枚数のもの)と、手作業用(機械で封入できない枚数のもの)に分割できます。書類の区切りを封入封かん機で読み取れるOMR/バーコード(BCR)マークとして書類(PDF)に付与、宛先に基づいてお客様ごとに枚数の異なる書類、異なる同封物の選択封入を簡単に実現します。

既存システムの変更は不要、マークの付与スペースがない既存書類にも縮小機能をフィーダーにセットするだけなので、迅速に個別処理ができて便利です。



複数ページと様々な封入物に対するソリューション

DS-85iは、1つのジョブで異なるページ数や封入物で構成された書類セットを処理する際に、革新的なソリューションをもたらします。例えば、同じ請求書番号でグループ化するように設定すると、請求書番号が替わるまで書類を丁合いです。任意のグループに対してのみ封入物を追加する設定もできます。

これらのソリューションはバーコード読取機能を利用することで可能となります。